

自分の生き方を求め 今を大切にする
朝日中生を育成する

奄美市名瀬朝日 2 9 番地 1
TEL 52-1195 FAX 53-5650
HP:http://www.city.amami.kagoshima.jp/asahi-j/



琢磨

主造律
自創規

朝日中通心

生徒数 (令和 2 年 1 月 27 日現在) 総数 311 名
1 年 113 名 2 年 93 名 3 年 105 名

成功に必要なのは秀でた才能ではなく決意である

校長 今村 典盟

令和元年度も残り一ヶ月を残すのみとなりました。三年生は、三月五・六日に行われる公立高校入試に向けて、最後の追い込みにかかっているものと思います。ここまできたら、焦りは禁物です。普段通りの生活を心がけ、普段通りの気持ちで高校入試に臨めるようまず健康管理に努めましょう。あまり無理をせず、夜は早めに就寝、朝は早めに起床を心がけ、当日万全の体調で臨めるようにしましょう。

さて、「成功した人は、その人に秀でた才能があったからだ」と思われがちです。しかし、成功に必要なのは決意なのです。決意とは、自分自身が精一杯努力しようとする意志の力です。素晴らしい才能に恵まれたスポーツ選手であっても、我慢や努力が足りずに一流選手になれなかったという話や逆に取り立てて才能はないのに、料理の道を目指して努力し、有名な料理人になったという例もあります。起業家、会社員、芸能人などほとんどの職業で才能が成功するかどうかを左右するのではなく、自分自身の意志の力(決意)こそが人生を成功に導くのです。

この決意を創る土台は、気力と活力です。気力と活力は、食事、睡眠、あいさつ、温かい心、自分のことは自分でする習慣等人としての土台となるものを身につけておけば、自然と湧いてきます。人としての根をしっかりと、いざ決意を固める時期がきたら、そのうえに大きな個性の花を咲かせましょう。

生徒玄関前に掲示したことのある言葉の中に、『努力をしたから成功するとは限らない。しかし、成功した人は必ず努力をしている』というのがあります。結果は、努力をし続けた後にこそ訪れるものだと思います。また、結果が望むものでなくても、努力をしたという課程は、これからの人生にとって必ずプラスとなっているものと思います。「失敗したらどうしよう。」「私にできるだろうか。」「とネガティブに考えるのではなく、まずやってみよう。

中学校時代は、二度とやってきません。自分の夢や希望を叶えていくために、毎日少しずつでもいいので、継続していくことが大切です。「千里の道も一歩から」「やってやれないことはない やらずにできるわけがない」の精神で頑張っていきましょう。生徒の皆さんの潜在能力と可能性、努力する強さを心より信じています。

新型コロナウイルス(感染症)関係の対応について(朝日中指針) 2月28日午前現在 この1、2週間の対応で感染拡大を収束させる(政府見解)

- 風邪等の症状がみられた場合
 - 自宅で休養・経過観察し、無理して登校させることがないようにしてください。
- 学校で発熱がみられた場合
 - 直ちに帰宅させ、自宅から出ないように経過観察をお願いします。
 - 強いだるさや息苦しさがある場合も(1)と同様の対応をお願いします。
 - 部活動や学級、学年、地域などに集中して風邪の症状などが出た場合は、校長が市教委と情報共有し、必要に応じて適切な対応を指示します。
 - 保健室に登校する生徒については、対策の必要があることを十分に理解させ、特活室に移動していただきます。
- 島内での感染が発生した場合
 - 校長が市教育委員会と情報共有し、適切な対応を直ちに指示する。(1)、(2)が予想されます。
 - (1) 本校生徒、職員の感染がみられた場合は、直ちに休校の措置を実施し、自宅から出ないように依頼します。
 - (2) 本校生徒、職員の周囲(家族などの濃厚接触者)で発症した場合は、直ちに休校の措置を実施し、自宅から出ないように依頼します。
 ※ 自宅待機の期限などについては、市教育委員会と連携して設定
- 感染拡大の対応について
 - 国の対策発表に基づき、学校で具体的に対策する。

入試、卒業式の完全実施に向けた取組

 - (1) 給食対応(2月27日(木)からグループ解除してします。)
 - (2) 集会对応(卒業式は予防対策を徹底して実施方向、その他は中止、内容変更)
 - (3) 体育、音楽(予防を徹底して継続方向)
 - (4) 部活動(15日まで土日の部活動は中止、大会も同じ)
 - (5) 卒部関係(中止または、延期)
 - (6) 島外への旅行生徒の把握(学級で確認し、担任が行き先を教頭に連絡)
 - (7) 不要・不急の外出をしない。基本は自宅待機。
- 予防について啓発(保護者通知は配付済み、ホームページに掲載済み)
 - (1) 手洗い、うがいの励行 給食前に確実な呼びかけ、放送
 - (2) 確実な換気、朝のうちに教室、廊下の窓を開ける。特別室なども同じ。
 ※ 本校指針になりますが、休校などの措置は校長先生が指示します。
 ※ あわてず、確実な予防に努めていきましょう。

国の見解では、「この1、2週間が瀬戸際です」

国内での感染者数の増加や、世界的な感染の広がりにより、様々な影響が生じております。本校では、対応について二月二十一日付けで保護者に通知し、ホームページにも掲載してあります。入試、卒業式、終了式、辞任式などを最優先で実施できるように取り組んでいきたいと考えております。二月二十四日(月)に国が対策の基本方針を出しました。手洗いが最も有効であると言われておりますので、生徒会保健部の生徒を中心に二月十七日(月)に正確な手洗いについて生徒へ紹介したところです。家庭でも帰宅したときは、家族全員で手洗いうがいを心がけるようにお願いします。また、人混みや各種集会に参加する場合は、マスク着用、手洗いうがいの徹底をお願いします。また、このような事態は、差別や偏見が生じることがあり、根拠のない噂などについて、子どもたちへ十分な対応をお願いします。



3月行事（平常に実施される場合）	
1日（日）	1年親子ふれあい作業（中止）
2日（月）	健康教室（中止）
5日（木）	公立高校入試（実施）
6日（金）	公立高校入試（実施、面接なし） 遠足（中止か内容変更）
9日（月）	3年クラスマッチ
11日（水）	卒業式予行、朝日会入会式

12日（木）	第72回卒業式
13日（金）	公立高等学校合格発表 2年クラスマッチ
15日（日）	市民清掃 上方グランドゴルフ大会
23日（月）	公立高校二次試験
24日（火）	公立高校二次試験合格発表
25日（水）	修了式
26日（水）	幼小中合同送別会（浦上公民館）

島の先輩から島や職業のこと伝えていきたいことをたくさん学びました

二月八日（土）に立志の集いで、奄美クジラ・イルカ協会会長の與克樹を招聘して、講演を行いました。與さんは、珊瑚礁保全やウミガメ類・クジラ類の繁殖生態や外来水生生物に関する研究をされており、水生生物を中心に、自分自身の生き方や職業観を交えて講話をしていただきました。奄美で生活してはいますが、知らないことが多いことを感じ、自然を守ることの大切さや興味をもったことを、追究していく姿勢がこれからの進路選択に必要なことを感じる事ができたのではないかと思います。

二月五日（火）に唄島あらうんど事業が実施されました。この事業は、次世代を担う子どもたちへ地元のアート・アーティスト・唄者の協力のもと、音楽などを通して、世界自然遺産登録に向けて、奄美の自然・文化への意識を醸成し、奄美に生まれ育ったことへの自信と誇りを宿すことを目的として開催されました。FMデイの渡陽子さんが進行係として会を進めました。麓憲吾さんが、奄美のすばらしさやこれまで奄美出身者ですと胸を張って言えなかったことなどを、経験を中心に話していただきました。その後、奄美の唄者が集まって作成した「懐かし未来へ」のスタジオでの編集の様子を動画で紹介していただきました。すばらしい唄者の声や楽しく編集している様子に生徒の目もキラキラでした。休憩を挟んで、スペシャルゲストの紹介！会場は一気に盛り上がりました。お二人に唄の指導をしていただき、生徒は、うっとり、さらさら状況でした。島誇りに思う気持ちが高まりました。また、三年生も、受験から一時、解放されて満面の笑顔でした。



【麓さんの思いのつまった講話】



【唄者の生歌 よかったー】



【大合唱 唄は感動させます】



【2年前田さんお礼のことば】



【生き方を感じた與さんの講話】

生徒・PTA・大活躍

二月二十三日（日）にまなびフェスタ、方言サミットが開催されました。本校は、PTA役員の合唱から始まり、美術部、朝日校区青少年健全育成連絡協議会の文化功労賞受賞、花づくり花いっぱい運動の優秀賞受賞、島の夢発表、国際交流の優秀賞受賞、方言サミット大会宣言などに生徒や関係者が参加しました。大活躍でした。

学習の成果を評価されたり、発表する場となりましたが、福祉関係のブースも多くなり、健康や職業などについて考えるものになっていました。

参観される市民、学校関係者も多く、様々なことを学ぶよい機会となりました。来年は、朝日中学校の保護者や生徒のみさんがもっと多く参加することを願っています。



【2年原さんの国際交流事業報告】



【1年吉田さんの島ゆむたによる夢発表】



【2年原さんの方言サミット大会宣言】

全ての樹木の名前が判明！

本校守衛の池畑さんが、学校に植栽されている樹木の名前を全て調べていただきました。珍しい樹木もあるようで、驚くことありました。作品について、図と写真付きで職員玄関近くに掲示しました。今後、樹木にネームプレートを付けることを計画しています。なお、3年生の保護者（岩切さん）の協力で、ドローンを使用し、学校全体の写真も隣に掲示してあります。

また、朝日中学校周辺の昔の航空写真もいただきました。大熊や鳩浜地区の埋め立て前の写真もあり、上方地区の変遷の様子がよくわかります。保健室前の壁に掲示してあります。

来校する機会があるときは、ぜひ見てください。



【ドローンによる学校写真】

